

「縄文 八ヶ岳」ブランドブック

Jomon Yatsugatake Brandbook

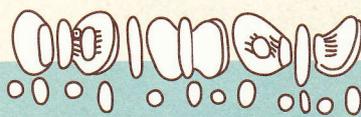
縄文土器文様 活用ガイド

八ヶ岳山麓の
すばらしい縄文文化を理解し、
土器文様を商品づくりに活かす
マニュアル



すばらしい
八ヶ岳山麓の縄文文化

ガイド内容



縄文土器文様
モチーフ



売れる商品づくり
販売推進

お土産品、販促、観光のレベルアップへ！

「縄文 ハケ岳」ブランドブックとは

■ 「縄文 ハケ岳」ブランドブック発行にあたって

このガイドの目的

国宝土偶二体に続き、すばらしいハケ岳山麓縄文土器に光を当て、「縄文 ハケ岳」のブランド化をさらに進める

多くの茅野市民・企業は、縄文文化・遺跡を重要な地域資源として捉え、それらを現代に生かしたいとの思いを持ち、茅野市縄文プロジェクトに取り組んでいる。『縄文のビーナス』『仮面の女神』は国宝土偶として海外へも発信されており、全国的にも縄文文化・遺跡への関心は高まっている。茅野商工会議所では、今後『縄文 ハケ岳』をブランドとして確立させていくために、縄文中期を中心に**特徴的文様**を持つハケ岳山麓縄文土器に注目し、全く新たな視点での商品化をめざす。縄文文化（縄文土器文様等）を現代に活かし、地域の独自性と価値向上を図り、ひいては地域活性化につなぐための実践ガイドとしてこのブランドブックを発行する。

- 茅野の縄文文化を理解し、地域発の商品・PRを実践するときに活かすためのガイド（マニュアル）
- 魅力をアップし、イメージを統一し、お客様に信頼され、「縄文 ハケ岳」のブランド化をめざすためのガイド（マニュアル）

縄文資源の活用拡大
土偶から土器文様へ



MEMO:

茅野市縄文プロジェクト

市内に多く残る縄文遺産を資源として活用したまちづくりを平成22年構想し、観光振興・教育等20を超える事業を展開してきた。平成25年には市民団体等による「縄文プロジェクト推進市民会議」を設置。

地域の魅力を伝えるため、ハケ岳山麓の特徴的縄文土器文様を商品・PRに活用しよう

■ 「縄文 ハケ岳」ブランドブック もくじ

- 01 「縄文 ハケ岳」ブランドブックとは
- 02 「縄文 ハケ岳」ブランドブックの使い方
- 03 縄文文化について
- 04 ハケ岳山麓の縄文文化について
- 05 ハケ岳山麓の縄文土器／縄文土器文様について
- 06 ハケ岳山麓の縄文土器文様の活用について
- 07 縄文土器と文様モチーフ：商品活用事例1～17
- 19 縄文土器と文様モチーフ 活用の仕方ー商品開発
- 21 縄文土器と文様モチーフ 活用の仕方ー販売・販促
- 22 ブランドブック活用の商品開発・販売の相談窓口

素晴らしい
ハケ岳山麓の縄文文化

縄文土器文様
モチーフ

売れる商品づくり
販売推進

「縄文 ハケ岳」ブランドブックの使い方

茅野市民の想いや縄文文化についての理解を深め、魅力ある縄文商品を具体化するために活用

■ 茅野市民、企業の想い (H25年度茅野商工会議所調査による)

- 縄文を活用した売れる商品を開発したい
- 縄文文化を、現在の生活に活かしたい
- 縄文により茅野をもっと知ってもらいたい
- 県内外から多くの人に来てもらいたい
- 子どもに茅野を誇りに思ってもらいたい
- 想いを共有し、地域を活性化させたい
- 縄文商品をおしゃれにしたい
- 全国初の縄文活用成功事例をつくりたい

■ 「縄文 ハケ岳」ブランドブックの活用

- ハケ岳山麓の縄文文化のすばらしさを知るために
- 縄文土器文様を知るために
- 縄文土器文様モチーフを活用した、特産品お土産品開発のために
- 「縄文 ハケ岳」商品の販売促進のために
- 観光開発、PRのために
- 「縄文 ハケ岳」をお客様に知ってもらい、ブランド化するために

■ 「縄文 ハケ岳」商品・ブランド化について

ハケ岳山麓の縄文商品(ブランドブック活用の特産品、観光事業)を市民、県内外の多くのお客様に知ってもらい、購入・体験をおしたファンづくりを行う。

お客様への信頼の約束の目印として、ハケ岳山麓の縄文文化の素晴らしさを商品ロゴマーク化し、効果的に使用する。お客様がこのマークを見たときに憧れを抱いてもらえるように、縄文文化を活用した商品・サービスなどでファンづくりを行う。

<基本の考え>

- 縄文を現代生活に・縄文をちょっとおしゃれに・縄文をみんなに

<商品ブランドコンセプト>

- おしゃれなモダンデザイン・ソフトダイナミック(やさしい力強さ)

<「縄文 ハケ岳」ロゴマークデザイン>

- 縄文文化をデザイン表現
- 「縄文 ハケ岳」商品コンセプトを表現
- 縄文土器文様モチーフ活用デザイン

※「縄文 ハケ岳」商品ブランドは、茅野商工会議所で考案

「縄文 ハケ岳」ブランド・文様モチーフ活用の仕方→19ページ

「縄文 ハケ岳」ロゴの使い方→20ページ

「縄文 ハケ岳」商品開発・販売の相談→22ページ

MEMO:

ブランドとは:

お客様から信頼を得た名前、マーク。

お客様に、感動を与え信頼を獲得し、ファンになってもらうこと

デザインとは:

みんなの想いを具体的に表す創造力。

①色、形、図柄を考える

②企画・構想し、計画的に具体化すること



「縄文 ハケ岳」ロゴマーク



ロゴマーク使用例

縄文文化

■ 縄文文化は日本独自の文化

世界に例を見ない日本の縄文文化

世界は今から13,000年位前に旧石器時代が終焉を迎え、新石器時代と呼ばれる時代に入った。大陸においては徐々に農耕が始まり定住生活を営む人々が増えていったが、同時代の日本では世界に例を見ない形の文化を有する『縄文時代』が始まり、その後約10,000年間にわたり継続した。

日本における縄文時代は狩猟採取に基づく文化で、豊富な木の実や山菜を採取するとともに栽培もおこなわれ、野生動物の狩猟や魚介類の採取により暮らしが営まれていた。自然界と一線を画したムラをつくり集団で生活し、食糧貯蔵の技術も十分に持ち合わせて継続して定住した。数千年に及びムラが継続した遺跡も発見されていることから安定した社会が構成されていたことがうかがわれる。

世界最古級の土器の発明

日本の縄文時代における最大の特徴は、世界でも最古級の時代に土から器を作るという土器の発明である。その起源は現在発見されている限り、15,000年前にさかのぼり、メソポタミア文明の遺跡から発掘された土器よりも約6,000年位早い時代に作られていた。貯蔵・煮炊き用の器として用いられ、調理・加工(アク抜きなど)の技術が進み、食事の内容も豊かになり安定した定住が進むことになる。

縄文土器をよく見て深く知ることは、縄文時代の人々からのメッセージを感じとり、日本の成り立ちとその本質を知ることにつながる。今を生きる私たちが未来へと歴史をつなげていくための知恵と工夫について大切なものを教えてくれる。

自然との共存、活用

縄文時代は、1,000年以上も定住したムラが存在していたことが確認されており、現在私たちが目指しているエコロジータナ生活、持続可能な社会が営まれていた。自然を敬い、畏れ、そして自然と共に生きる人間本来の姿があった。

日本文化の源流

縄文文化は日本固有のものであり、出土する土器も国外のものとは全く違う特徴を有している。大自然の中に暮しながら天変地異や食料調達の良否、けが・病気、あるいは死に直面し、自然界に宿る精霊やおきてとの交信による独自の世界観を持った。多様な自然と地域色を持つ日本列島で共存した縄文時代の日本人達は、共通の世界観(コトバ)を持ちながら、それぞれの地ならではの際立った特徴を持つ知恵と工夫とが織り込まれた土器を作り上げていく。

日本の美、日本のものづくり、日本のデザイン、日本人の考え方の源流といえる。



生活の様子／尖石考古館



井戸尻遺跡

八ヶ岳山麓の縄文文化について

八ヶ岳山麓の縄文文化

■ 八ヶ岳山麓 縄文文化の特徴

縄文時代中期、八ヶ岳山麓は人口密度が日本で一番高く、栄えた地であった。

- 1 黒曜石の最大産地でもある日本の中心地としての交流力
- 2 特徴的で精緻な縄文土器・土偶を生み出した卓越した造形力・技術力
- 3 縄文時代中期に国内人口の約1割を有した人間力

■ 八ヶ岳山麓 縄文文化の学ぶべき価値

縄文中期を代表する不可思議な象徴的土器の中心地

「容器に使い勝手の良さを求めるのではなく、使い勝手を犠牲にしてまで容器に付託せねばならぬナニカがあった。」と言われる縄文土器の中でも八ヶ岳山麓の縄文土器は、特に際立った特徴を持っている。

八ヶ岳山麓の土器は日本の中でも極めて理論的で細かな細工の施されたものだと言って過言ではない。



仮面の女神
(中ッ原遺跡)



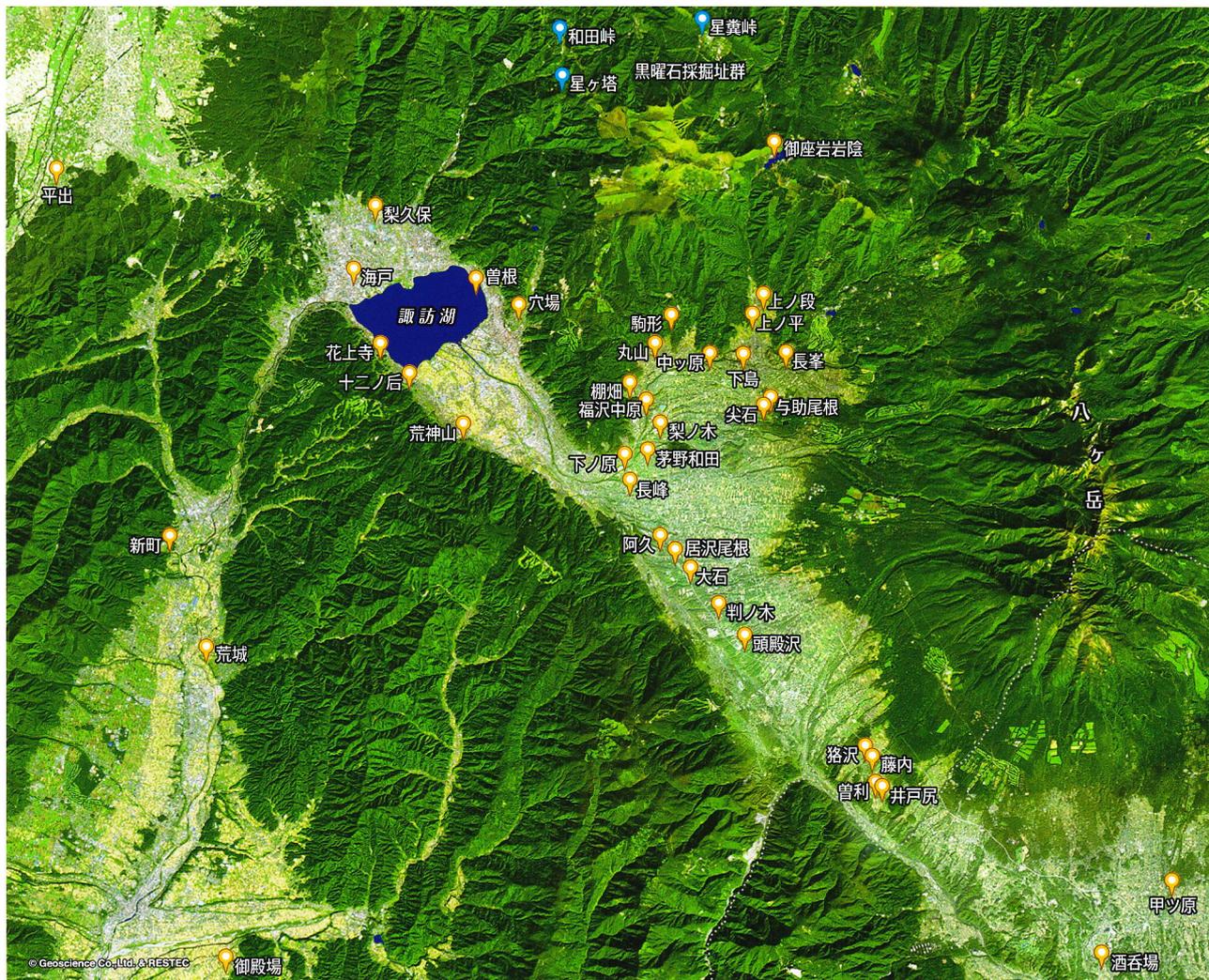
縄文のビーナス
(棚畑遺跡)



黒曜石/鍬



縄文時代より発展してきた八ヶ岳西南麓(平成初頭)



八ヶ岳山麓周辺の主な縄文遺跡

八ヶ岳山麓の縄文土器

■ 八ヶ岳山麓 縄文土器の特徴・価値

たいへん特徴的な八ヶ岳山麓の土器

八ヶ岳山麓で作られていた土器は、見事なデザイン性とユニークさ、精緻な作りを持ち、日本の縄文中期を代表する土器として燦然と光輝いている。

土器の縁の部分には、変化に富んだ豪快な突起や文様がかたどられ、全体の形は多岐にわたり、起伏に富んだ精密な多種多様な文様『生物を思わせる文様』や『植物を思わせる文様』『人間を思わせる文様』『絵文字のような文様』『何らかの生命体を連想させる不可思議な文様』等が描かれていることが共通している。それは、その後さらに成熟し洗練されていく。

縄文時代中期の勝坂式土器様式の中心地

八ヶ岳山麓に代表されるこのような土器様式は、八ヶ岳西南山麓から山梨県を貫き、関東の多摩地域にまで連なる共通した様式で、勝坂式土器様式と呼ばれている。

勝坂式土器様式の中においても、まるで地域ごとに方言があるように地域ごとに異なる特徴を見ることができる。

縄文時代中期の土器群にはあまり『縄目の文様』は用いられていない。縄文土器とは、『縄目の文様のついている土器』という狭い意味ではなく、『縄文時代の土器』という意味で使用している。



八ヶ岳山麓の縄文土器文様

■ 八ヶ岳山麓 縄文土器文様の特徴

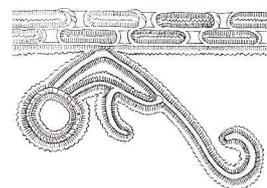
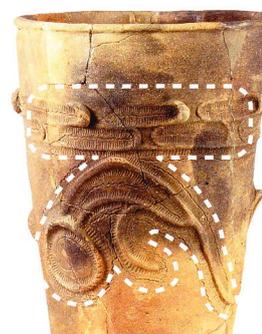
メッセージ性ある絵文字的土器文様

— 生物風、植物風、畑風、人体風、唐草風、等

メッセージ：豊かな食料、健康で長生き、子宝に恵まれる、家族の繁栄……等を願うメッセージが込められていると推測するが、文様の図柄との関係は断定できない。しかし、同じ日本人として縄文に生きた人々の願いも現代の私たちの願いに重なるものであろうことは十分に理解できる。

■ 縄文土器 いろいろな文様

八ヶ岳山麓、中部、関東南部から出土する土器には多くの共通した絵柄が施されている。そのイメージから自然物に置き換え、縄文人の創造した文様を再デザインし、デザインモチーフとして活用する。



デザインモチーフの一例

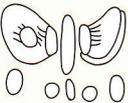
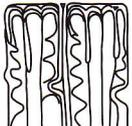
八ヶ岳山麓の縄文土器文様の活用について

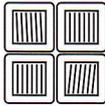
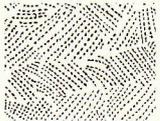
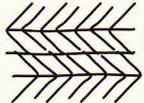
■ 八ヶ岳山麓 縄文土器文様の活用

「縄文 八ヶ岳」ブランドブック作成及び商品への活用を円滑に進めるために、今回使用する文様・モチーフに名称をつけ一覧にした。本事業では下記の名称を使用する。
尚、文様の異なる解釈を排除するためのものではない。

■ 「縄文 八ヶ岳」ブランドブック活用文様

本ブランドブックでは、17種の土器文様(A~Q)に、以下の名称と番号を付けて紹介する。

文様名称	文様サブ名称	モチーフ名称
1.生物風文様	a.水棲生物風文様	水棲生物モチーフ 
	b.カエル風文様	カエルモチーフ 
	c.カマキリ風文様	カマキリモチーフ 
	d.貝殻風文様	貝殻モチーフ 
2.唐草風文様		唐草モチーフ 
3.渦巻風文様		渦巻モチーフ 
4.植物風文様		植物モチーフ 

文様名称	文様サブ名称	モチーフ名称
5.区画文風文様		区画モチーフ 
6.蛇風文様		蛇モチーフ 
7.人体風文様		人体モチーフ 
8.パターン風文様	a.羽状風文様	羽状モチーフ 
	b.格子風文様	格子文様 
	c.杉綾風文様	杉綾モチーフ 

縄文土器と文様モチーフ：商品活用事例 1・2

文様モチーフ 使用範囲

表示の説明

グループ

A

似た文様の
土器

単位・範囲説明

文様にはデザイン性(意味)があるため
最小単位以上の範囲で活用

モチーフ 最小単位

パターン モチーフ

範囲フリー
活用範囲
事例

モチーフ デザイン (データ有)

モチーフデザイン
データ番号

A-8a-01

グループ

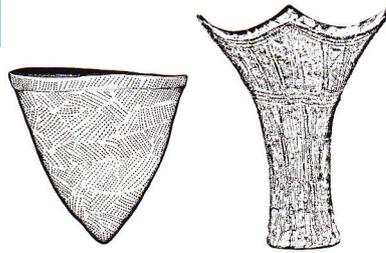
文様名称・
モチーフ名称
(→P06)

通し番号

[縄文前期]

下ノ原遺跡/茅野市

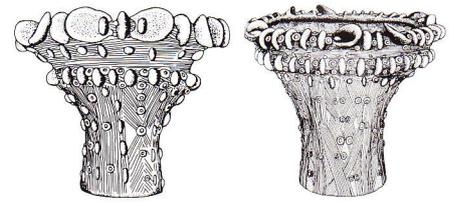
A



[縄文前期]

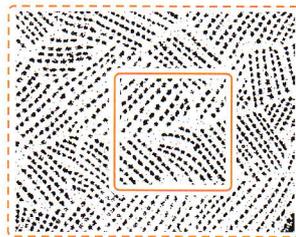
米沢丸山遺跡・北山下島遺跡/茅野市

B



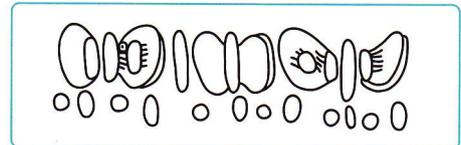
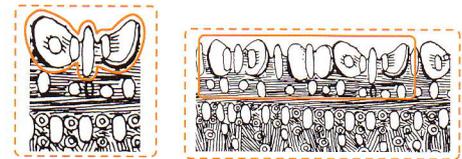
文様内容

パターン風文様(羽状風文様)



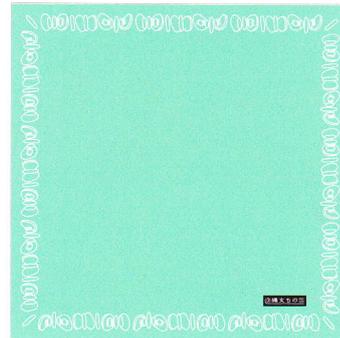
A-8a-01

生物風文様(貝殻風文様)



B-1d-01

活用例



ハンカチ



ポーチ



生地テキスタイル



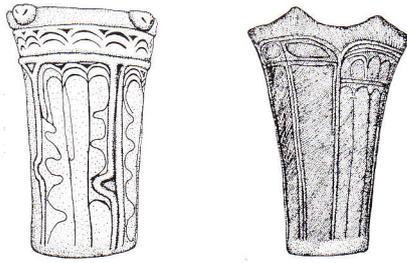
透明傘

縄文土器と文様モチーフ：商品活用事例 3・4

【縄文中期】
とうどのさわ

頭殿沢遺跡・玉川長峰遺跡／茅野市

C



【縄文中期】

尖石遺跡／茅野市・井戸尻遺跡／富士見町

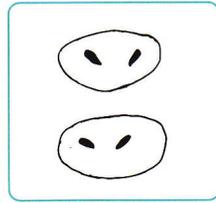
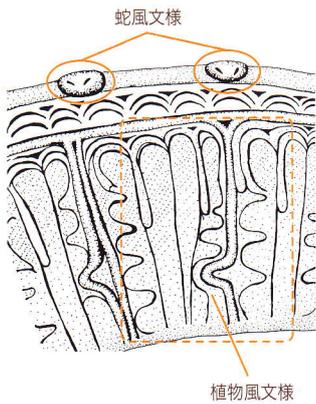
D



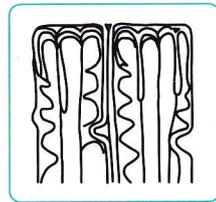
文様内容

植物風文様・蛇風文様

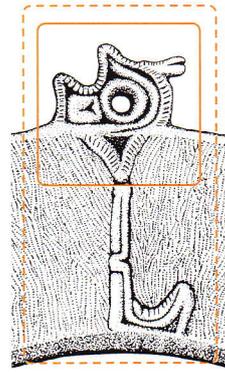
蛇風文様



C-6-01



C-4-01



D-6-01

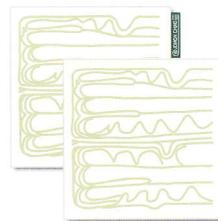
活用例



クロック



目覚まし時計



コースター



ボタン



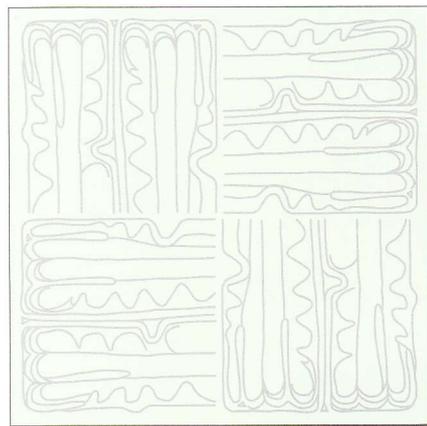
ライトシェード



ランプシェード



ペン



スカーフ



キーホルダー

縄文土器と文様モチーフ：商品活用事例 5・6

[縄文中期]

下ノ原遺跡・尖石遺跡／茅野市

E



[縄文中期]

下ノ原遺跡／茅野市・曾利遺跡／富士見町

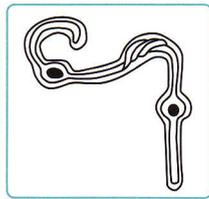
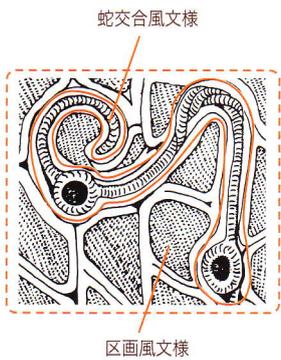
F



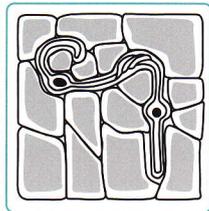
文様内容

蛇風文様 (蛇交合風文様)・区画風文様

蛇風文様 (玉抱き蛇風文様)



E-6-01



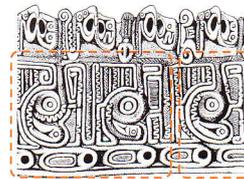
E-6-02



玉抱き蛇風文様



F-6-01



F-6-02

活用例



リング



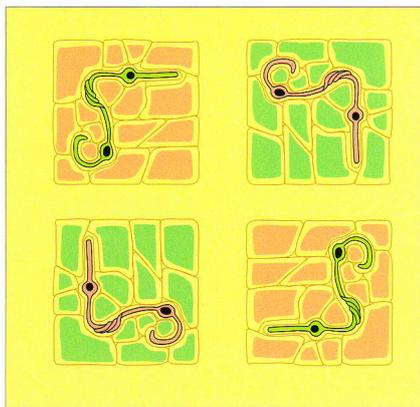
マドラー



ビルケース



ボタン



スカーフ・バンダナ



交合パン (ツイストドーナツ)



Tシャツ



ペン



ペンダントヘッド



お守り (黒曜石)

縄文土器と文様モチーフ：商品活用事例 7・8

【縄文中期】
たなぼたけ

棚畑遺跡・尖石遺跡／茅野市

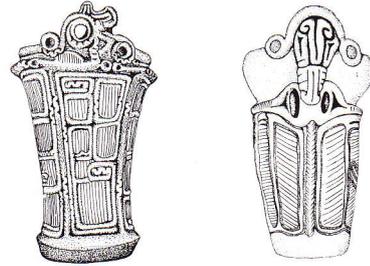
G



【縄文中期】

下ノ原遺跡／茅野市

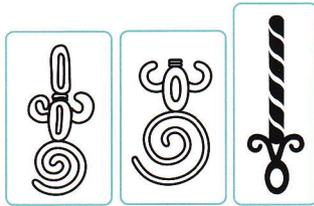
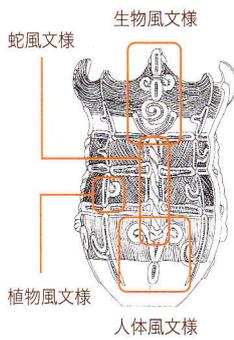
H



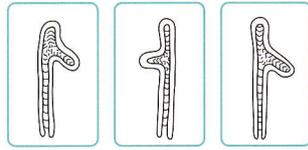
文様内容

植物風文様・蛇風文様・生物風文様・人体風文様

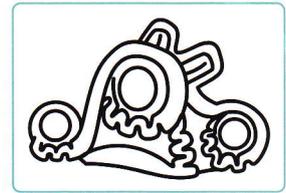
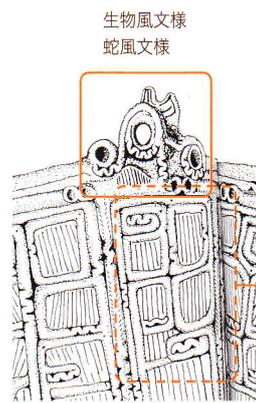
生物風文様・蛇風文様・区画風文様



G-1-01 G-1-02 G-7-01



G-4-01 G-4-02 G-4-03



H-6-01

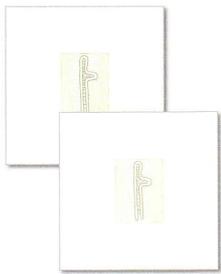
活用例



ペンダント



ルーペ



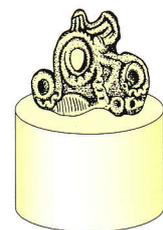
コースター



トートバッグ



容器・小物入れ



ペットボトルキャップ

縄文土器と文様モチーフ：商品活用事例 9

[縄文中期]

中ッ原遺跡／茅野市

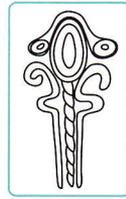
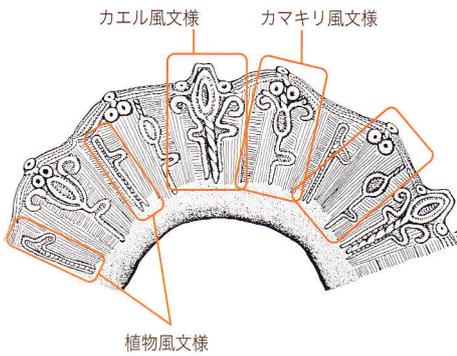
曾利遺跡／富士見町

I



文様内容

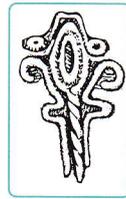
動物風文様 (カエル風文様・カマキリ風文様)・植物風文様



I-1b-01



I-1b-02



I-1b-03



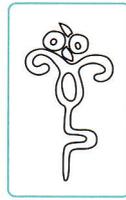
I-4-01



I-4-02



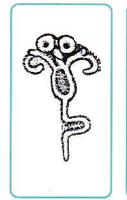
I-4-03



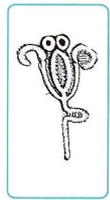
I-1c-01



I-1c-02



I-1c-03



I-1c-04

活用例



Tシャツ



ペンダントヘッド



お守り



縄文付箋

付箋



マグカップ



シール

縄文土器と文様モチーフ：商品活用事例 10

【縄文中期】

下ノ原遺跡・尖石遺跡／茅野市

むじなさわ

貉沢遺跡／富士見町

こうじんやま

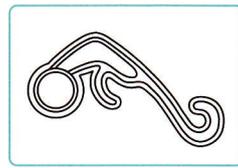
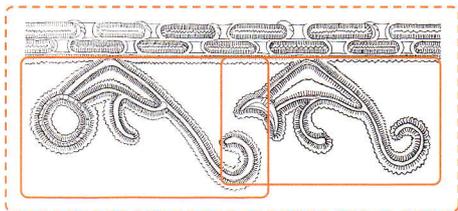
荒神山遺跡／諏訪市

J

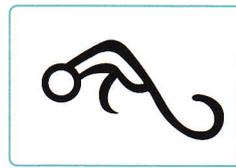


文様内容

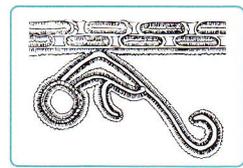
生物風文様 (水棲生物風文様)



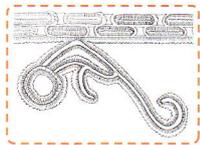
J-1a-01



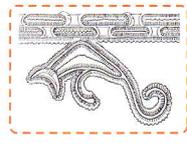
J-1a-03



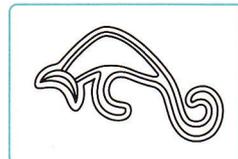
J-1a-05



J-1a-02

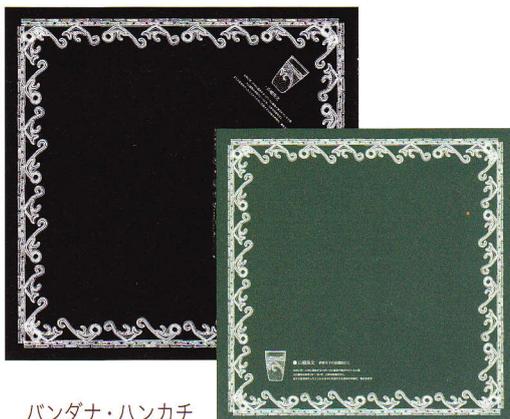


J-1a-04



J-1a-06

活用例



縄文土器と文様モチーフ：商品活用事例 11

[縄文中期]

与助尾根遺跡 / 茅野市

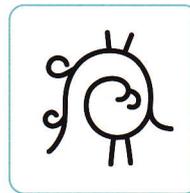
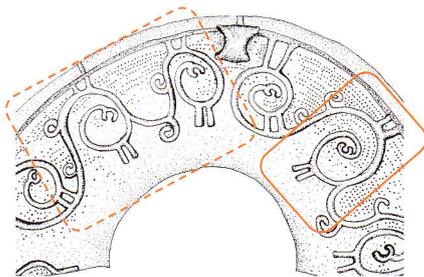
荒神山遺跡 / 諏訪市

K



文様内容

唐草風文様



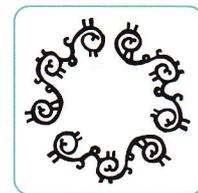
K-2-01



K-2-02



K-2-03



K-2-04

活用例



雑穀焼き菓子



装身具



装身具



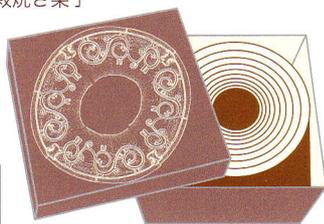
キッチンクロス

カップ

ランチョンマット



プレート



パームクーヘン

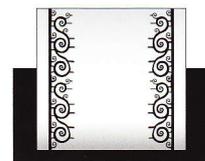
薪ストーブ



付箋



便箋



壁掛け照明器具



照明器具



Tシャツ

縄文土器と文様モチーフ：商品活用事例 12

【縄文中期】

下ノ原遺跡／茅野市

じゅうのき

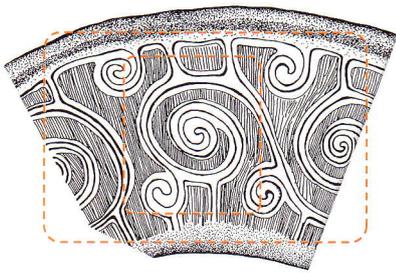
十二ノ后遺跡／諏訪市

L

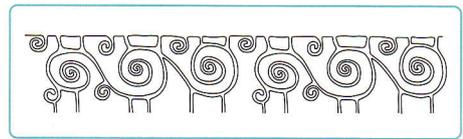


文様内容

唐草風文様



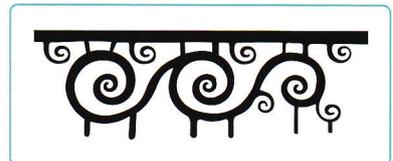
L-2-01



L-2-02

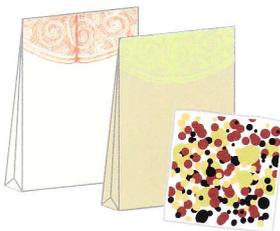


L-2-03



L-2-04

活用例



雑穀シリアル(パッケージ)



ペンダントヘッド



お守り(ヒスイ)



付箋



ショッピングバッグ



香炉



でんでん太鼓



シューキーパー



Tシャツ



携带着火具

携帯ライト



ベルト



野菜ストッカー

縄文土器と文様モチーフ：商品活用事例 13

【縄文中期】

北山上ノ平遺跡／茅野市

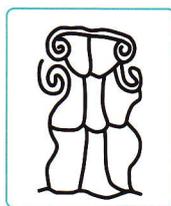
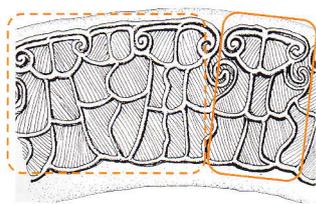
曾利遺跡／富士見町

M

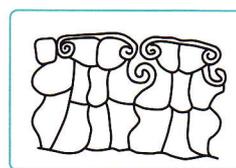


文様内容

唐草風文様



M-7-01



M-7-02



M-7-03

活用例



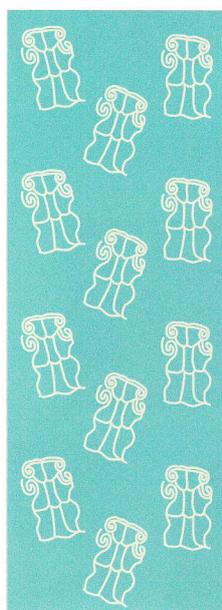
ペンダント



ランプシェード



一筆箋



てぬぐい



タンブラー

縄文土器と文様モチーフ：商品活用事例 14

[縄文中期]

判ノ木遺跡／茅野市

とうない

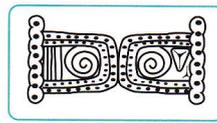
藤内遺跡／富士見町

N

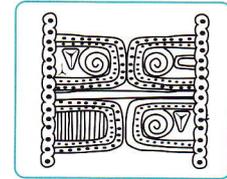


文様内容

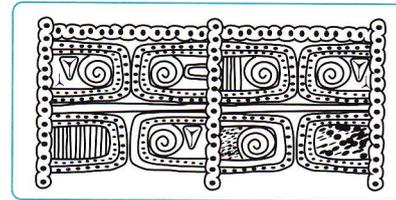
渦巻風文様



N-3-01



N-3-02

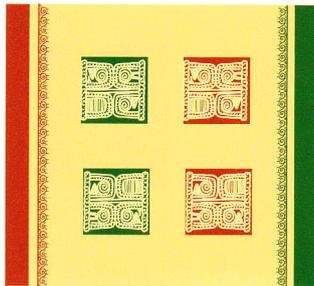


N-3-03

活用例



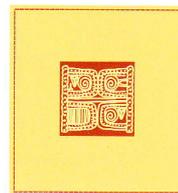
タグ



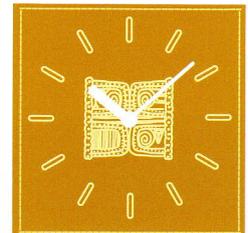
スカーフ



カップ



革ブックカバー



革クロック



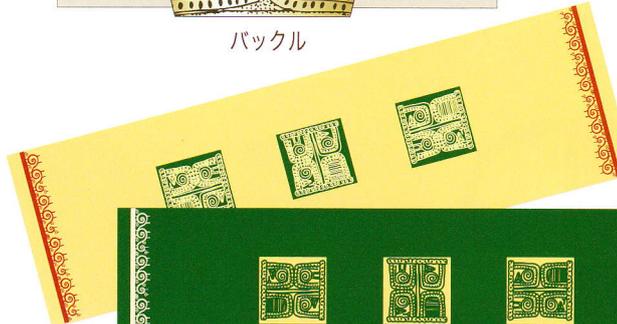
マグボトル



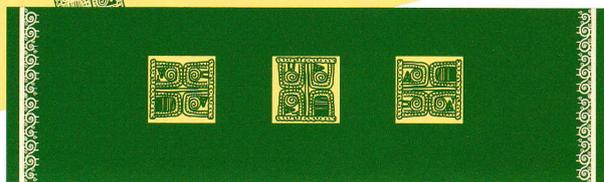
バックル



革財布／パスケース



ストール



タペストリー



Tシャツ

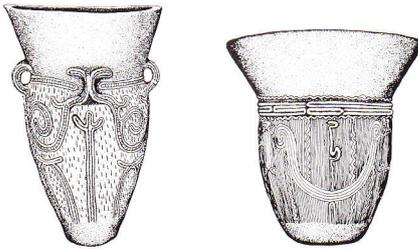
縄文土器と文様モチーフ：商品活用事例 15・16

[縄文中期]

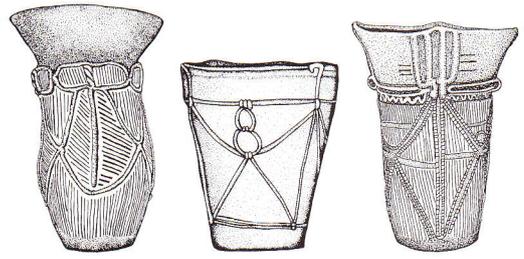
棚畑遺跡・和田遺跡 / 茅野市

福沢中原遺跡 / 茅野市・海戸遺跡 / 岡谷市・居沢尾根遺跡 / 原村

O



P

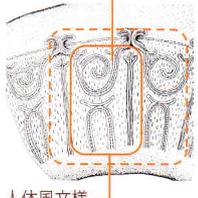


文様内容

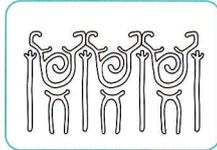
人体風文様・唐草風文様

人体風文様

唐草風文様

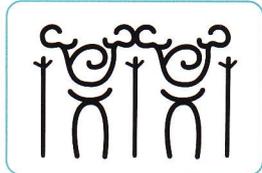


O-7-02

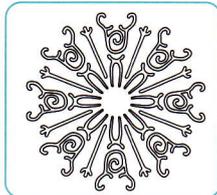


O-7-03

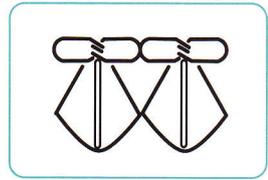
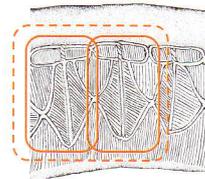
人体風文様



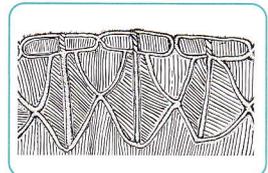
O-7-01



O-7-04

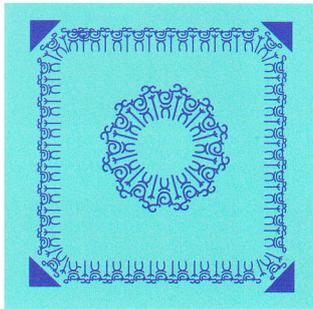


P-7-01

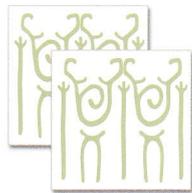


P-7-02

活用例



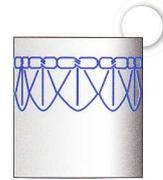
スカーフ



コースター



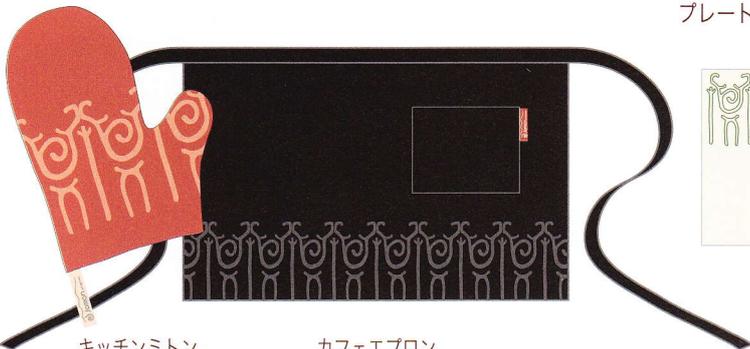
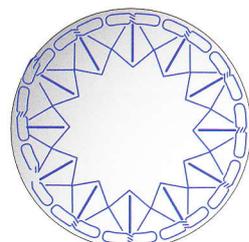
カップ



スタンドグラス
(キャンドルホルダー)

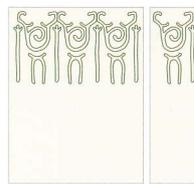


プレート



キッチンミトン

カフェエプロン



付箋



クロック

[縄文中期]

長峯遺跡 / 茅野市

大石遺跡 / 原村

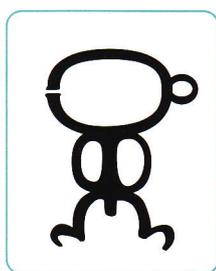
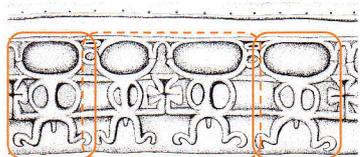
藤内遺跡 / 富士見町

Q



文様内容

人体風文様

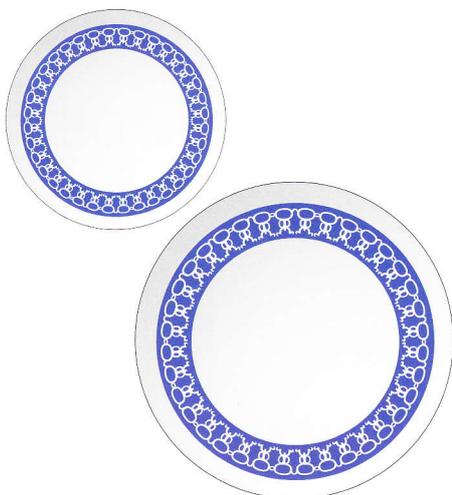


Q-7-01

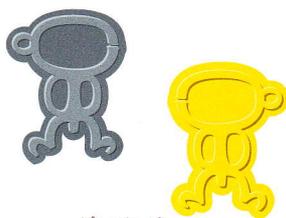


Q-7-02

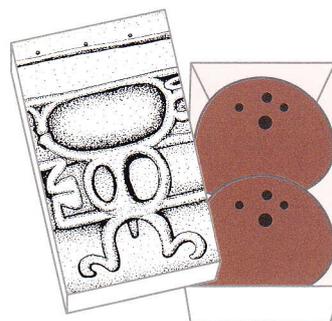
活用例



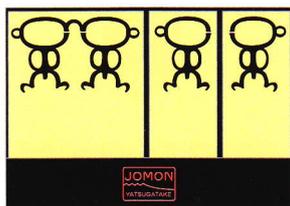
プレート



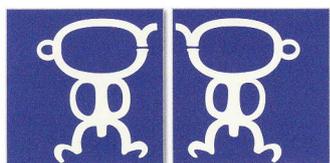
ピンバッチ



寒天ようかん・まんじゅう



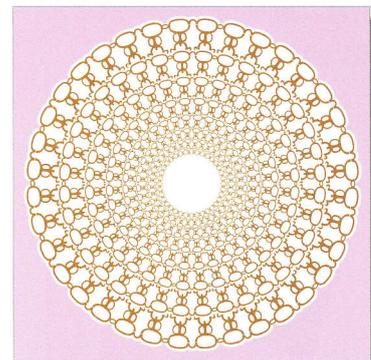
付箋



コースター



マグネット



スカーフ

商品意図に合う、縄文土器文様モチーフのメッセージ(豊穡・子孫繁栄・子宝等)をターゲットに合わせ、デザイン要素として効果的に活用する

■ 八ヶ岳山麓 縄文文化資源の商品活用

縄文遺産の商品活用にあたっては、「縄文 八ヶ岳」ブランド化に向けて戦略的に活用する。

縄文資源活用戦略

国宝土偶2体については、八ヶ岳山麓縄文の象徴として既存商品の活用・発信等を中心にていねいに活用。

縄文土器は生活道具でありながら文様等のすばらしさを持つ。そのすばらしさを知ってもらい、「縄文 八ヶ岳」の価値を向上させるため、積極的に商品・発信に活用。

ヒスイ、黒曜石、顔面把手付土器、竪穴住居等は次の資産としてサブ的に活用し全体の資源を拡大。

国宝土偶から土器へ



土器からさらに
そのほかの縄文資源へ拡大

■ 縄文商品のターゲットと商品シリーズ

対象のお客様を明確にして感動を与える商品群をそろえる。

メインターゲット

- ・女性—10～20才代、30～40才代
- ・男性—20～30才代、50才代
- ・子育てファミリー
- ・団塊世代(60才代男女)



各ターゲット向け 3商品シリーズ

①ポップカジュアル縄文



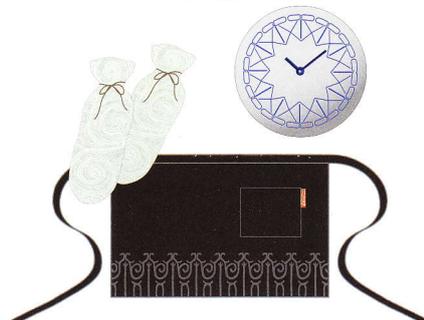
若い人を意識したかわいい縄文
カラー例：
淡いカラー、カラフル



②モダン縄文



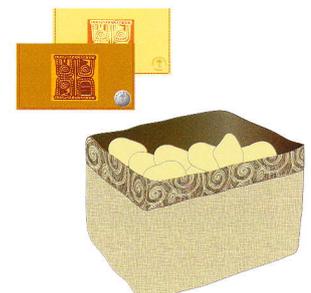
現代ライフスタイルに合う縄文
カラー例：
アースカラー(自然の色)
モノトーン(白黒グレー)



③トラディショナル縄文



クラシックイメージの縄文
カラー例：
金・銀・茶・ブロンズ



八ヶ岳山麓縄文土器モチーフを 「おしゃれ」「モダン」「ソフトダイナミック」に表現する

■ 縄文土器モチーフの使い方

ワンポイント的使用

— 単体 — 連続

活用例：ステーションナリー、バッグ、コースター、照明器具

パターンの使用

— 広い面 — 全面

活用例：包装紙、テキスタイル、便箋下地、壁紙

図鑑的使用

— 土器及び全体の文様と部分文様との関係を表現

活用例：ミュージアムショップ商品、お土産、Tシャツ
ファイル、ジグソーパズル、バンダナ



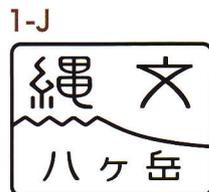
ワンポイント的使用の一例



パターンの使用の一例

■ 「縄文 八ヶ岳」ブランドロゴの使い方

1. ベーシックロゴ



2. ダイナミックロゴ



図鑑的使用の一例

基本カラー モノクロ(黒・白・グレー)

赤 (DIC 2495 / C20・M100・Y100)

推奨：金・銀 その他商品に合わせ自由

- 使い方
- 規定の正式ロゴ使用(22ページに入手先記載)
 - 商品イメージにより和文ロゴ・英ロゴを選択
 - 同一面にブランドロゴは一つのみ使用
 - 信頼の証として、小さく印鑑的に使用
 - 角、隅、下部中央等にレイアウト
 - 物販品にタグとして使用も効果的



- 禁止事項
- ロゴデザインの改変
 - ロゴの変形
 - その他、ブランドイメージを損なう使用

MEMO:

商品とは：

もの、こと、観光、サービスなど商^{あきな}える全て、またその組合せ。

売れる商品とは：

ターゲット・販売を考慮し、「機能・品質」と「魅力の価値(デザイン)」を高め、価格以上の価値を創造する。地域の資源を活用した、どこにもない独創的商品。

基本価値
中身を良くする・個性的

×

魅力価値
デザイン・ブランドを良くする

縄文モチーフを活用し、楽しく・わかり易く・感動を与える販売・販促

■ 縄文商品の販売・販促について

ターゲットを考えた品揃え

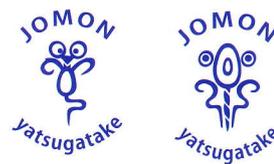
- ・ターゲット (対象のお客様) を決め、好む縄文商品揃えと雰囲気づくり
- ・価格対応できるお土産商品群 (300円前後・500円前後・1,000円前後)
- ・生活シーンをイメージした商品群 (キッチン、食卓周り、インテリア、ファッション、デスク周り)

お土産、情報 (学習・観光・イベント・移住等) の販売・販促

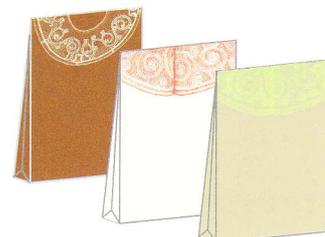
- ・物販・縄文書籍・イベント・観光・宿泊・移住者向けの情報等組み合わせ、八ヶ岳山麓の総合的魅力的発信・販売
- ・ミュージアムショップ的品揃え販売演出 (縄文文化を楽しく学び理解できる)
- ・八ヶ岳山麓縄文土器の文様をデザインモチーフとした商品を中心にした販売・販促 (パンフ制作)



食卓周りのイメージ



キャラクター



パッケージ

■ 縄文商品の店頭展示について

5Sの徹底

- ・店内外の5S (整理、整頓、清潔、清掃、接客) の向上
- ・一点一点丁寧に展示、在庫は見えないところに収納
- ・ブランド、店名、地名がわかる
- ・お客様目線、動線を考え、買い物を楽しんでもらう
- ・必要に応じて縄文、観光、レシピまで説明できる感動接客

縄文商品コーナーの設置

- ・縄文商品コーナーとわかる演出 (ポスター、パンフレット、土器)
- ・布、壁紙等で雰囲気演出 (暖色で明るく・黒又はこげ茶で高級感)
- ・縄文観光との連携 (出土遺跡、イベント、アクセス)
- ・「縄文 八ヶ岳」ブランドロゴ、地域名、店名の掲示

POP、ポスター等で商品・地域の旬の情報発信

- ・物販、イベント、観光、宿泊、移住の旬な情報発信
- ・八ヶ岳山麓の地域の魅力が感じられる雰囲気づくり
- ・地元草花・花き・野菜で季節感演出
- ・POP等で商品、地域の縄文文化の良さ特徴を説明
- ・産地、原材料をわかりやすく、産地の地域名表記
- ・忙しい観光客にわかりやすいお土産展示、人気順位表

国宝土偶・縄文土器・文様モチーフの魅力伝達

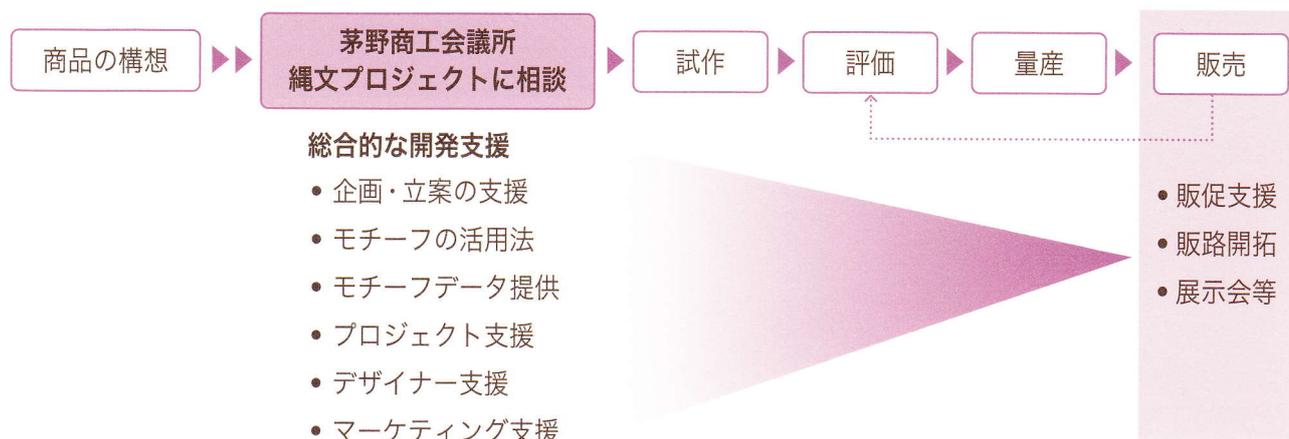
- ・展示全体のイメージをおしゃれに、ダイナミックに
- ・縄文土器の文様、メッセージ性の説明
- ・八ヶ岳山麓等縄文関連の書籍販売、パンフレット配布
- ・縄文土器モチーフ、活用商品パンフ配布
- ・縄文モチーフの図鑑的活用商品の展示演出



縄文商品コーナーのイメージ

「縄文 ハケ岳」商品を作りたい！売りたい！と思ったら

■ 文様モチーフを活用した商品開発の流れ



■ 「縄文 ハケ岳」文様モチーフ・ブランドロゴのデータ

「縄文 ハケ岳」文様モチーフ・ブランドロゴは、ブランドブックを活用し、茅野商工会議所に申請した商品に使用することができます。確認を受けた上で使用ください。

詳しくは、茅野商工会議所 縄文プロジェクト事務局にお問い合わせください。

提供データについて

- ・画像データ (JPEG形式・GIF形式)
- ・ベクターデータ (ai形式)

連絡先

茅野商工会議所 縄文プロジェクト事務局

長野県茅野市ちの3506-1 茅野駅モンエイトビル 2F 茅野・産業振興プラザ内 〒391-0001

TEL : 0266-72-3801 FAX : 0266-75-2040 E-mail : miyasaka@chinoipp.jp

受付時間 : 平日9:00~17:30

「縄文 ハケ岳」ブランドブック (非売品)

2015年2月発行

発行/茅野商工会議所

編集/茅野商工会議所 縄文プロジェクト

印刷/株式会社オノウエ印刷

このブランドブックは、茅野商工会議所が、平成26年度日本商工会議所 地域力活用新事業[∞]全国展開プロジェクト『茅野商工会議所 縄文の心で繋ぐ地域の文化・自然・産業の再創造プロジェクト』として、併せて茅野市補助金も受け作成したものです。

茅野市をはじめ諏訪地域六市町村から全国各地で縄文に取り組む多くの皆様からのご支援・ご指導をいただき完成することができました。また、編集・発行に際し深いご理解と協力をいただきました皆様に対しまして厚く御礼申し上げます。誠にありがとうございました。

参考図書 / ・縄文のデザイン/武居幸重 (株) 堺屋図書

・縄文土器ガイドブック/井口直司 新泉社

・縄文心象/武居幸重 エディシオン アルシーヴ

・縄文土器を読む/小林達雄編 (株) アム・プロモーション

・倭国のなりたち 日本古代の歴史1/木下正史 吉川弘文館

©The Chino Chamber of Commerce & Industry. Johmon Project. All rights reserved.

本ブランドブック掲載内容、イラスト、写真の無断転載は固くお断りします。

地域の魅力を伝えるため
八ヶ岳山麓の特徴的縄文土器文様を
商品・PRに活用しよう

茅野商工会議所 縄文プロジェクト

長野県茅野市ちの3506-1 茅野駅モンエイトビル 2F 茅野・産業振興プラザ内 〒391-0001

TEL : 0266-72-3801 FAX : 0266-75-2040 E-mail : miyasaka@chinoipp.jp